

## かごんまナビ ～鹿児島弁で観光案内～

鹿児島は風光明媚なまち、歴史のあるまちそして南国のエキゾチックな雰囲気のあるそんなイメージのあるまち、一度は桜島や西郷さんたちのふるさとを見に行ってみようかなと思うまちではないでしょうか？しかし、街のなかは東京や他の地方都市と同じような雰囲気になってしまったようで、何かもの足りなさを感じるようです。それは、街の中で鹿児島弁が聞こえてこないこともひとつの要因かと思います。鹿児島の人たちの話し方には若干の特徴はあってもほとんど鹿児島弁を使っていません。観光客の皆様を案内する観光ボランティアガイドの方たちも鹿児島弁での案内をされていないようです。この方たちに鹿児島弁を使って案内しなさいといっても無理だろうと思います。

西郷さんの銅像の前に立っていたら、「おやっとなんしよとよ！……………」などと声をかけられたら、他県人には「…ナイスショット」と聞こえそうですが「お疲れさん 何をしているの？」という意味です。その声が西郷さんの銅像の方から聞こえてきたら西郷さんから声をかけられたようでびっくりと同時に今、鹿児島にいるんだなあという実感がでてきそうです。

そこで、鹿児島の観光スポットに太陽光発電を電源としたCD再生装置を設置し、観光客の皆様が来たら自動的に感知して鹿児島弁で話しかけ、スイッチを押すと鹿児島弁での説明とその鹿児島弁の解説(通訳)が流れてくるようにする。また、観光スポットによっては鹿児島弁の有名な歌「茶わんむしの歌」などの歌を流して鹿児島の雰囲気に慕っていただき、荷物にならない鹿児島弁のお土産をお持ち帰りいただくのはいかがでしょうか。